

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

革新へのあくなき挑戦で、人々と社会に信頼と感動をもたらし、世界中が笑顔であふれる未来を創る

連結営業利益
250億円連結GP率
46.8%ROE
9%超CO2排出量削減
42%削減

② 中長期の経営戦略

1. MVP戦略推進

高付加価値・高収益な製品・サービスに注力し、ソリューションカンパニーへの転換を目指す

3. 戦略ドメイン展開

エモーショナルバリューソリューション・デバイスソリューション・システムソリューションの3ドメインで事業を推進

2. グループコア戦略

サステナビリティ・人材・DX・R&D・ブランディングの5つの戦略を横断的に推進

4. ウォッチ・SS事業強化

SMILE145後期3か年でウォッチ事業とシステムソリューション事業を成長の中核と位置付け投資強化

③ 対処すべき課題

① 高級品ビジネス拡大

- ・ グランドセイコーを中心とした高級品で海外売上拡大を加速
- ・ グローバル製造体制の見直しと製造販売連携強化

② 人材・組織力強化

- ・ 複雑な経営環境での人材育成とイノベーション創発
- ・ ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン推進と働きがい向上

③ IoT・AI等新領域開発

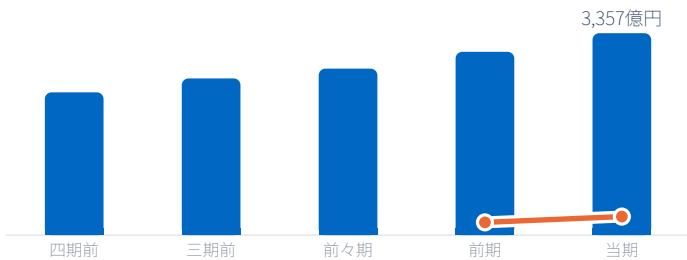
- ・ 社会課題解決のハードウェア・ソフトウェア融合ソリューション提供
- ・ 顧客企業DX実現を支えるプラットフォーム系ソリューション展開

面接で使えるポイント

- ・ 創業150周年に向け、2026年度に連結営業利益250億円、ROE9%超を目指す中期経営計画SMILE145を推進中
- ・ 『匠・小・省』とデジタル融合による技術進化で、グランドセイコー等高付加価値製品を海外展開
- ・ 2040年度に全拠点で使用電力100%再生可能エネルギー化、SBT認定取得で脱炭素リードする精密機器企業

証券コード 8050

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,357億円営業利益率
9.2%財務健康度
38点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 62.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
945万円

精密機器内 7位/50社

平均年齢
44.2歳

精密機器内 16位/51社

平均勤続
15.8年

精密機器内 16位/51社

女性管理職
19.4%

精密機器内 9位/39社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: セイコーミュージアム銀座 2026年夏休み企画展「時計の歴史

